

受賞叙勲

おめでとう

ございいます

平成21年 秋の叙勲

平成21年 秋の叙勲が内閣府から発表され、桜川市から3人の方が叙勲の栄誉を受けられました。



◆瑞宝双光章
館野 義久さん
元公立小学校長
(77歳 青木地区)

館野さんは、昭和30年に下館市村立第三中学校教諭として赴任。以来、平成5年に下館小学校長で定年退職されるまでの38年間、小中学校教育の進展に限りない情熱を傾けました。その間、茨城県教育庁においても、県の社会教育行政の充実に寄与されました。同氏は、「この度は、思いがけぬ叙勲に感激しております。このような榮譽に浴することのできたのは、偏に、多くの先輩、同僚、後輩や地域の皆様、家族の支えの賜と、深く感謝いたします。」と叙勲の喜びを話していました。

◆瑞宝双光章
袖山 卓也さん
元「県西せいかん荘」施設長
(72歳 岩瀬地区)



袖山さんは、昭和56年に特別養護老人ホーム「県西せいかん荘」の設立から平成19年に退職するまでの26年間、同

施設の施設長として、絶えず入所者と職員の幸せに焦点をあてた施設づくりに努力してこられました。

その間、茨城県社会福祉協議会老人福祉部副会長として、県内の老人福祉の発展に大きく貢献されました。

他にも、利用者の立場に立った介護福祉機器の開発にも力を注ぎ、2人用車椅子、移動用入浴装置、角度調整が出来る障害者用食卓などを考案し、利用者の自立支援に尽力されました。同氏は、今回の叙勲にあたって、ご家族、職員のみなさんと共に、大変喜ばれていました。

◆瑞宝双光章
中野 要さん
元航空自衛隊一等空尉
(61歳 門毛地区)



今回の受章は、偏に長年に亘って皆様より頂きましたご指導、ご厚情の賜と深く感謝申し上げます。次第でございいます。今後は、この榮譽に恥じることのないよう虚心坦懐に自己研鑽に心

掛けてまいります。

私は、昭和42年に航空自衛隊に入隊し平成14年に定年退官するまでの36年間、日本各地において防空の最前線で勤務してきました。昭和47年の沖縄返還に伴う米軍レーダー基地の航空自衛隊への移管業務や、幹部に任官してから偵察航空隊で勤務し、大規模災害時に航空写真を提供して災害救助・復旧等の支援をしたことなど、苦勞もありましたが、非常にやり甲斐のある仕事でした。私の自衛隊生活を通じて自分を支えてきたものは、任務に対する誇り以外はありません。最後に、日本の国が未来永劫、平和で安全であることを祈ります。

行政の動き 情報

平成21年12月7日開会の第4回市議会定例会で市監査委員、桜川市ほか一部事務組合等公平委員会委員が、それぞれ選任されました。

桜川市監査委員



氏 浩 (西小墾地区)

■主な経歴

旧岩瀬町総務課長／同町収入役／前桜川市監査委員

桜川市ほか一部事務組合等公平委員会委員



氏 徹 (大国玉地区)

■主な経歴

大國郵便局長／桜川市保護司